

平成30年度 年間指導計画

A科:動物科学科 B科:植物科学科 C科:食品科学科 D科:人間科学科 E科:環境科学科

教科	農業	科目	農業情報処理	単位数	2	学年・学科	1学年・人間科学科
教科書	実教出版「農業情報処理」		副教材	実教出版「実例でわかる情報モラル」「Office 2013」「全商情報処理検定テキスト3級」			

学習目標	<p>○社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解します。</p> <p>○情報処理に関する基礎的な知識・技術を習得し、農業情報および情報全般について主体的に活用する能力態度を身に付けます。</p> <p>○情報処理技術到達確認のためビジネス文書実務検定・情報処理検定合格を目指します。</p>
学習方法	<p>○さまざまな情報の利用方法と情報社会におけるモラルを理解します。</p> <p>○文書作成、表計算、プレゼンテーション等のソフトウェアを実際に操作しながら学びます。</p>

	評価の観点	評価の観点の趣旨	学期	重み付け	割合	
					考査	考査以外
学習評価	a 関心・意欲・態度	情報伝達技術を向上するために、関心をもって授業に積極的に取り組むことができる。	前期中間	25 %	0	25
			前期末	25 %	0	25
			後期中間	25 %	0	25
			後期末	25 %	0	25
	b 思考・判断	情報を活用するにあたり、自ら分かりやすい表現方法を工夫できるか。情報社会の光と陰について考え、モラルある判断ができ、正しい情報活用および取捨選択ができる。	前期中間	25 %	10	15
			前期末	25 %	10	15
			後期中間	25 %	10	15
			後期末	25 %	10	15
	c 技能	伝達する情報を表にしたり、図やグラフによって可視化して表現するなど、分かりやすい情報伝達やコミュニケーションを行うことができる。	前期中間	25 %	5	20
			前期末	25 %	5	20
			後期中間	25 %	5	20
			後期末	25 %	5	20
d 知識・理解	コンピューターを効果的に活用するための情報コンテンツが社会に果たす役割や意義について理解できるとともに技術の習得がなされている。	前期中間	25 %	15	10	
		前期末	25 %	15	10	
		後期中間	25 %	15	10	
		後期末	25 %	15	10	

学期	単元名 (題材)	学習内容 (小単元)	評価の観点				単元の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期中間	○情報化社会のセキュリティ	・情報化社会における情報の関わり、農業分野での活用方法を学びます。	○	○	○	○	a: 情報化に関心をもって授業に臨んでいる。 b: 情報モラルと情報セキュリティ管理に関する課題の解決を目指して思考を深め、その過程や結果を適切に表現している。 c: コンピュータ操作を行うに必要な技術を身に付けている。特に文書処理ソフト活用技術が身につけている。 d: 農業各分野の情報化や発展に関する知識を身につけ、情報の収集・処理等の活用の重要性を理解している。	・授業姿勢 ・実技試験 ・授業課題 ・定期考査
	○情報の基礎	・情報化社会のセキュリティについて学習します。	○	○	○	○		
	○情報モラル	・情報モラルについて演習します。	○	○	○	○		

前期末	○コンピューターによる情報の活用	・インターネットのしくみと利用について学習します。	○	○	○	○	a: 私たちを取り巻く現代社会においてインターネット利用が必要不可欠になりつつある現状に関心を持っている。 b: 情報の受け手に配慮して情報を活用することができる。 c: コンピュータ操作を行うに必要な技術を身に付けている。特に文書処理ソフト、プレゼンテーションソフト活用技術が身につけている。 d: インターネット利用における知識を理解し習得することができる。	・授業姿勢 ・実技試験 ・授業課題 ・定期考査
	○情報モラル	・情報モラルについて演習します。	○	○	○	○		
	○各種情報処理検定への取り組み	・情報処理を活用する検定への取り組みをサポートします。	○	○	○	○		

<p>後 期 中 間</p>	<p>○コンピュータによる情報の活用</p> <p>○情報モラル</p>	<p>・各種ソフトウェアの利用について確認及び技術の習得を行います。</p> <p>・主にWebページの作成をとおして情報発信の仕組みを学びます。</p> <p>・情報モラルについて演習します。</p>	○	○	○	○	<p>a: 様々なソフトを利用することで情報化社会が便利になっていることに 関心がある。</p> <p>b: 活用場面において各種ソフトを選択し、正しい情報を伝える手段を身に付けている。</p> <p>c: Webページ等の仕組みを理解し操作、作成することができる。</p> <p>d: 各種ソフトの活用方法を理解している。</p>	<p>・授業姿勢 ・実技試験 ・授業課題 ・定期考査</p>
<p>後 期 末</p>	<p>○情報システム</p> <p>○農業情報および森林・環境情報の活用</p> <p>○情報モラル</p> <p>○各種情報処理検定への取り組み</p>	<p>・データベース等情報システムについて学習します。</p> <p>・農業における情報通信や各分野における情報の新しい情報技術の、農業への応用について学習します。</p> <p>・情報モラルについて演習します。</p> <p>・情報処理を活用する検定への取り組みをサポートします。</p>	○	○	○	○	<p>a: 農業を取り巻く情報通信メディアの特徴を理解しようとしている。</p> <p>b: 農業に関連する生産・加工・流通・経営等の事例をとおして情報の記録・分析ができる。</p> <p>c: コンピュータ操作を行うに必要な技術を身に付けてる。特に表計算ソフト活用技術が身につけている。</p> <p>d: 新しい情報技術が農業にどうい かされているか理解している。</p>	<p>・授業姿勢 ・実技試験 ・授業課題 ・定期考査</p>